

# ご案内：日本児童英語教育学会（JASTEC）

## 第35回秋季研究大会

拝啓 本格的な秋の到来を控え、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より私ども学会の活動に格別のご理解とご協力を賜りまして、まことにありがとうございます。

2020年に向けて小学校英語を教科とする準備が進んでいます。8月初めに、文部科学省は次期学習指導要領の骨格案を示し、小中高を通じて4技能を総合的に育成するねらいを明確にしました。そこで、日本児童英語教育学会では、今までの研究や実践を踏まえながら、もう一度原点に立って、子どものための望ましい外国語教育のあり方を理論と実践の両面から考える機会として本大会を企画いたしました。何かとご多用のことは存じますが、皆様お誘い合わせの上、奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。 敬具

2015年9月吉日

日本児童英語教育学会(JASTEC)

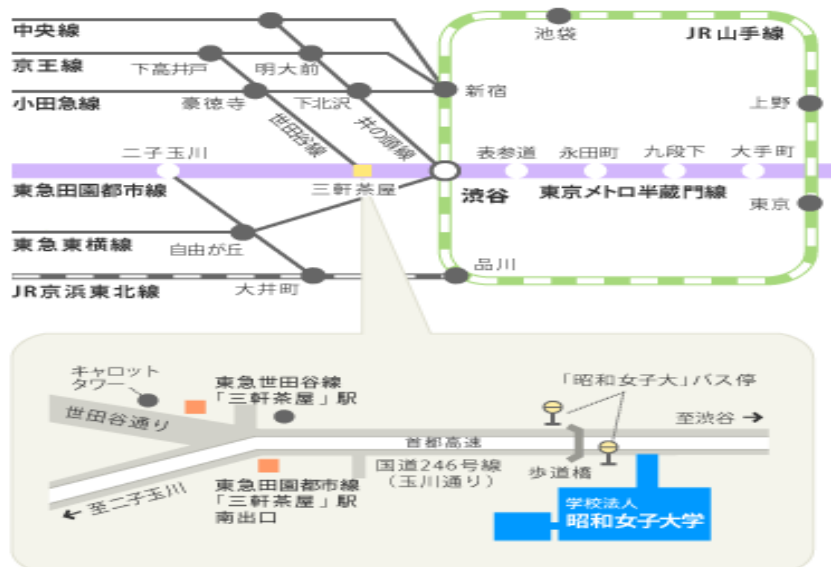
会 長 國方 太司  
大会実行委員長 佐藤 令子

日 時：2015年10月25日（日）10：00～17：00（9：30受付開始 学園本部館）

（参加予約の必要はありません。会場に直接お越しください。）

場 所：昭和女子大学（東京都世田谷区太子堂1-7-57）

- ◆東急田園都市線（半蔵門線直通）「三軒茶屋」駅下車 徒歩7分
- ◆渋谷駅からバス利用の場合、「昭和女子大」下車



参加費： 一般1500円、学部学生1000円（いずれも『資料集』代金500円を含む）

\*JASTEC会員は無料、賛助・団体会員は所属の3名まで無料。

照会先： JASTEC 関東甲信越支部事務局 松原 木乃実 E-mail : jastectokyo@gmail.com

※ 録音・録画は固くお断りいたします

## プログラム

総合司会 午前：入江 潤（明星学園小学校）  
午後：渡辺 麻美子（成城学園初等学校）

### 1. ビデオによる研究授業と協議（10:05～11:05）

**第1会場** 「担任を中心とした外国語（英語）活動—高学年児童が興味・関心を持つ内容を取り入れて—」

発表者：村岡 美奈子（世田谷区立船橋小学校）  
コメンテーター：加賀田 哲也（大阪教育大学）  
司会者：駒澤 利継（元東海大学付属小学校）

**第2会場** 「SELP - ACT メソッドの実践～多聴プログラムをもとに英語で聞いて意見を述べる授業～」

発表者：ドーソン 静香（成蹊学園国際教育センター、成蹊小学校）、岡崎 啓子（成蹊小学校）  
コメンテーター：新山 美紀（久留米大学）  
司会者：金山 敬（京都橘大学）

### 2. 研究・実践発表 [午前の部]（①11:15～11:45 ②11:55～12:25）

**第1会場** 司会者：佐藤 令子（東京国際大学(非)）

- ① 「小学校英語教育の教科化につなげる「読むこと」「書くこと」の指導について—ICT 機器を活用して—」  
発表者：高橋 美由紀（愛知教育大学）、柳 善和（名古屋学院大学）
- ② 「第二言語習得における音韻の習得—山梨市特区初等英語教育における母音習得の音響音声学的解析—」  
発表者：長瀬 慶来（山梨大学）、長瀬 恵美（就実大学）

**第2会場** 司会者：高橋 一幸（神奈川大学）

- ① 「小学校英語における到達目標フレームワークを活用した Can-Do 評価のあり方」  
発表者：長沼 君主（東海大学）、幡井 理恵（昭和女子大学附属昭和小学校）
- ② 「昭和40年代からの千葉県『小学校英語教室事業』の展開と実践の記録—インタビューと授業記録の分析—」  
発表者：吉村 博与（荒川区英語教育アドバイザー）、有常 洋菜（千葉大学大学院生）、  
本田 勝久（千葉大学）

**第3会場** 司会者：大村 吉弘（近畿大学）

- ① 「豊かなコミュニケーション能力を育てる外国語活動～積極的にコミュニケーションを図れない児童への支援と工夫～」  
発表者：深澤 信也（熊谷市立別府小学校）
- ② 「早期外国語学習者の社会的文脈—公立小学校6年生における児童同士の「関わり」」  
発表者：小林 悠（品川区英語専科指導員(JTE)）

**第4会場** 司会者：多田 玲子（神戸親和女子大学(非)）

- ① 「英語活動のサポート活動における大学と地域のつながり—愛知県長久手市における愛知淑徳大学生 Element Project ボランティアの取り組み—」  
発表者：宮腰 宏美（愛知淑徳大学）
- ② 「オンライン教員英語研修プログラムの試験的採用結果から見た今後の研修への提案」  
発表者：大谷 由布子（青山学院大学(非)）

### 3. ポスター発表および昼食休憩（12:25～13:30）

- ① 「CLIL（内容言語統合学習）英語で楽しく数を学ぶ」  
発表者：菊池 優子（敬愛大学生涯学習センター）

- ② 「児童を対象とした Can-Do リストの作成—英語キャンプでの実践から—」  
発表者：武藤 克彦（東洋英和女学院大学）
- ③ 「児童を持つ親の英語学習に対するピリーフ調査」  
発表者：山見 由紀子（名古屋外国語大学(非)）

#### 4. ワークショップ（13:30～14:00）

**第1会場** 司会者：松原 木乃実（聖マリア小学校）

「Food Education で英語を話そう ～食べ物話題を発展させる方法～」  
発表者：國本 和恵（子供英語）

**第2会場** 司会者：松宮 奈賀子（広島大学）

「発音の基礎・基本—これだけで英語らしく聞こえる!—」  
発表者：箱崎 雄子（大阪教育大学）

**第3会場** 司会者：新井 謙司（高山市教育委員会）

「歌や絵本を使って活動してみよう～同じ英語を何度も使って～」  
発表者：石毛 隆史（東京学芸大学附属大泉小学校）

#### 5. 研究・実践発表 [午後の部]（14:10～14:40）

**第1会場** 司会者：田邊 義隆（近畿大学）

「児童の音韻認識から短い文の読みの指導まで～児童英語教室の多聴・多読実践から～」  
発表者：樫本 洋子（大阪教育大学大学院研究生、Global Kids 英語教室主宰）

**第2会場** 司会者：平本 哲嗣（安田女子大学）

「小学校外国語活動における文字指導パンフレットの検討」  
発表者：赤沢 真世（大阪成蹊大学）

**第3会場** 司会者：杉浦 宏昌（至学館大学）

「6年生の児童に“考えさせる”ことを取り入れた授業実践報告～必然性のある場面設定で自発的な発話を導く試み」  
発表者：澁井 とし子（聖学院大学(非)）

**第4会場** 司会者：椎名 紀久子（名古屋外国語大学）

「幼稚園におけるイマージョンプログラム導入の実践報告—レッスン中心のインプット教育の実践から学んだ、子ども達の発話を促すアウトプット重視のイマージョン保育の有効性」  
発表者：林野 明日圭（大阪体育大学浪商幼稚園）

#### 6. シンポジウム（14:50～16:55）

「小学校英語の『聞く』・『話す』・『読む』・『書く』」

提案者：植松 茂男（京都産業大学）  
粕谷 恭子（東京学芸大学）  
小泉 清裕（昭和女子大学附属昭和小学校）  
コーディネーター：酒井 英樹（信州大学）

#### 7. 閉会の挨拶（16:55～17:00）

國方 太司（大阪成蹊大学）